



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週 報

2025～2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
RIテーマ UNITE FOR GOOD

クラブテーマ「”笑顔”のために手を取りあおう」

会長 服部光弥 幹事 小島 真

第1613回 例会 2025.8. 8(金)晴

司会: 杉山寿美子君

ロータリーソング「我等の生業」 指揮: 高橋大輔君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 服部光弥君



連日、猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ガバナーがお越しいただいた7月18日の例会から21日が過ぎ、こうして皆様と一同に会する久しぶりの例会に感謝致します。

さて、前回例会日より前から「せせらぎ三島」の看板を背負って数々のセミナーや涙する記念式典に出席する機会をいただきましたのでご報告させていただきます。まずは7月13日、仲原パスト会長と奨学生の代ユウチョウ君と三人で出席した「米山校友会第17期通常総会と奨学生交流会」。7月26日には小林会員増強委員長、小島幹事と「地区会員増強セミナー」。7月27日には高橋青少年交流委員長が参加していただいた「米山記念奨学セミナー」。同日、午後からは、仲原パスト会長、米山パスト会長、社会奉仕パスト委員長藤川智徳君、青少年交流委員会芹澤宏昌君、そして幹事の小島真君と「おたまちゃん食堂10周年記念式典」に出席して参りました。7月28日仲原クラブ管理運営委員長、米山クラブ行動計画推進委員長の尽力のもと、対象者10名の皆出席にて「第1回クラブ研修会」を実施。8月2日三輪国際奉仕委員長と「地区財団セミナー」に参加して参りました。

以上、活動報告になりますが、改めて参加していただいた方の代表から委員会報告がありますのでよろしくお願い致します。が、私が感じたことを1つお伝えします。【地区に行っても、式典に参加しても「せせらぎ三島」の看板に多くの方々の「おかげ」と皆々様の愚直な尽力があって「せせらぎ三島」が存在している。】ということです。

まだまだ暑い日が続きますが、御身体にご自愛いただき次回「三島大まつり農兵節パレード」で手を取り合って、多くの笑顔に会えることを祈念して会長挨拶とさせていただきます。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

代ユウチョウさん(米山奨学生)

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/38	65.79%	28/38	73.68%
今回	34/41	82.93%	会員総数	42名

欠 席 者

あなたが見えなくて残念でした。

新井君、伊丹君、大村君、佐野君、杉橋君、土屋君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 片野君)

おめでとう

会員誕生日

7月27日 道場睦也君
8月 3日 高村勝則君
8月 3日 宮澤友一君
8月 8日 鈴木俊也君

入会記念日

8月23日 仲原実圭君



卓話

道場睦也君

本日は、初めてのリレー卓話と言うことでまずは、自分の事を知ってもらおうと思います。

はじめに4月に入会させていただきありがとうございました。他のクラブにも誘われていましたが、せせらぎ三島ロータリークラブに入会でき、皆さんにやさしく接していただき感謝申し上げます。自分は、静岡県伊豆の国市大仁で生まれました。小学校3年生まで大仁で過ごし、3年生途中で三島市に引越してきました。小学校は、三島北小学校で過ごし、三島北中学校に入学して、クラスが15組のマンモス校でした。部活動は、野球部に入り部員が120名いて、非常に厳しい部でした。頑張って背番号はつける事が出来ました。高校は、今の飛龍高校入学、昔の沼津学園高校です。高校では、ボクシング部に入りたい気持ちもありましたが、柔道部に入部しました。本当に厳しい部であり、先生でした。卒業後富士宮に当時ありました、建設大学に入学して、全寮制でして、非常に厳しかったので4日でやめました。その後、父が代表していた、会社に入社して、現在まで、重機土工事専門会社として頑張ってきました。これからも、ポチポチ仕事は頑張りたいと思います。

生年月日は、1964年7月27日生まれです。東海道新幹線と同じです。また、東京オリンピックの年でもありますね。同級生には、現在活躍されている阿部寛、薬師丸ひろ子、マッチがいます。まだまだ負けられません。

最後になりますが、カンボジアでの井戸掘り事業素晴らしいと思います。来年は、是非とも行かせていただきたいと思います。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

山口辰哉君

クラブのホームページをご覧になったことはありますか？ホームページの役割は、企業や団体がインターネット上で情報を発信し、自己表現やコミュニケーションを図ることです。そんなことは皆さん充分ご承知のことです。

でも、ウチのクラブの「20周年記念誌」や「30周年記念誌」などを見ると、私もせせらぎ三島ロータリークラブの変遷の一部を知ることができます。あの人やこの人が在籍していたんだ、とか過去行ってきた事業などを知ることができます。

また、会員紹介のページではメンバー一人一人のひとりをそれなりに知ることができます。新会員の方は自分をアピールする場として利用していただけたらと思います。奉仕プロジェクトの委員の皆さんの活躍も見事です。ぜひホームページでの紹介をしてほしいものです。「お知らせ」としてトップページに紹介していきましょう。写真と記事をE-mailもしくはLINEで私宛に送ってください。ただし、メンバー以外の方の顔がはっきり写っているような写真は避けてください。特に子供の顔はNGです。

一緒に盛り上げて行きましょう。



スマイルボックス

服部光弥君：久しぶりの例会です。宜しくお願いします。

高橋麻子君：7/29子ども食堂夏まつり、無事に開催することができました。ありがとうございました。

杉山寿美子君：今日の農兵節の練習は、観光協会の講演会の為欠席させていただきます。頑張って17日も盛り上がって行きましょう。又、16日は16時より私が頼朝大行列でかつちゅうを着て5頭目の馬に乗ります。又、軍かんとして15時より口上のいざ出陣！のあいさつをします。お祭りに来た方には手を振りますので応援宜しくお願いします。

成川尊裕君：9/28開催のセセラギ祭の協賛ありがとうございました。うれしかったです。

野村諒子君：農兵節、皆さん頑張りましょう。私も議会グループで踊ります。三島大祭り、みんなで盛り上げましょう！

山口辰哉君：数年ぶりの卓話です。リレー卓話なので、メインは道場君、私はサブです。邪魔しないようにします。

矢岸貞夫君：本日は用事が重なり早退します。リレー卓話聞けず残念です。



7月度理事・役員会報告

日時 2025年8月8日(金) 13時30分～14時00分

会場 呉竹(例会場)

(理事)服部、仲原、遠藤、小島、高橋(大)、加藤、三輪、高橋(麻)、杉山、鈴木、小林

(役員)米山、原、高村、藤川、

議事録

1、会長挨拶(服部会長)

2、協議審議事項

①地区・グループ支援特別委員会設置

②2026～2027年度国際ロータリー第2620地区副幹事指名(仲原)

③END POLIO活動担当(職業奉仕委員会)

④地域交流ゴルフコンペ10月22日水曜日

⑤春の家族会 舞台ハリーポッターと呪いの子観覧
4月12日

3、連絡報告事項

①柿田川湧水公園清掃奉仕活動 高橋(麻)

②DEI推進セミナー 服部、小島、入江

③行動計画推進セミナー 服部、小島、藤川

4、次回理事会について

9月5日(金)夜例会終了後

クラブ行動推進計画の作成に第1グループはもちろんの事、2620地区74クラブが着手を始めています。当クラブもしっかりです。

そんな折、3日前にある会員から次年度以降の意見を聞きたいと申し出がありました。意見を積極的に出し合うことはロータリーの基本ですから、いい方向に向かっていると喜びました。

内容は『子ども食堂支援をやりすぎていませんか、縮小しませんか』でした。どんな人が言ってるのと聞くと？「若い人とか色々な人が言っています」でした。子供食堂支援にクラブのお金がいくら使われているか知っていますか？と聞くと、知らないです。と言われました。奉仕に使っている予算も知らないでやりすぎは無いと思いますよ。と答えました。

ここにいる理事の方はせせらぎ三島の継続されている奉仕事業の内容と主旨と目的を理解されていると思いますが再確認の意味で聞いてください。

昨年の子供食堂へ使ったクラブの予算は33790円でした。直接、子供食堂に使ったお金は22257円です、会員1人当たり年間505円です。この505円がやりすぎでしょうか？減らさなければいけませんか？もっと詳しく言えばクラブは33790円の支出ですが一般の方からせせらぎ三島ロータリークラブの社会奉仕委員会を通しての子供食堂への寄付は昨年14万円の実績がありました。

もちろんせせらぎ三島ロータリークラブの名前で寄付をされています。地域の人に輪が広がって行くのを素直に喜びましょうよ。

それ以外にも会員有志が個人的に支援をしています。

1週間前にはおたまちゃん食堂の10周年記念では他のロータリークラブ、ライオンズクラブ、コンビニや地元企業、大手企業、農家などたくさんの協力者が表彰されました、当然せせらぎ三島ロータリークラブも表彰されました。

来賓の人たちからは9年間も継続支援している「せせらぎ三島ロータリークラブ」はすごいね、と声が上がっていました。ロータリーの目的は奉仕です、地域のリーダーを育成する場所です。遊びが目的ではありません。

先月の地区会員増強セミナーで安間パストガバナーが『ロータリーは娯楽の場所ではありません！奉仕の場所です！』と2620地区の会長・幹事・エレクト・増強委員長に向って言ったと思います。これが現在のロータリーです。

カンボジアの井戸も決してクラブのお金だけで奉仕事業が成り立っているわけではありません。昨年も今年もカンボジア支援に使って欲しいと寄付が寄せられています。

国際ロータリー財団に人頭分担金として我々会員1人当たり15000円を支払っています。話に来た方は「会費を支払っているからそれ以上はどうなんですか？」とも言っていました。ロータリーバッジをつける最低減のステータス代ですよ、奉仕をしないでいい理由にはなりません。と答えました。その方は理解してくれてこれまで以上に協力すると言ってくれました。

分担金は世界中の平和構築・疾病予防・水と衛生・母子の健康・識字率向上・環境・地域社会の発展などロータリーの7重点目的に使われています。

しかしせせらぎ三島ロータリークラブはその中から年間20万円以上を補助金名目でカンボジア奉仕に使わせてもらっています。今年度・次年度はグローバル補助金で数百万円が財団から補助される予定です。

せせらぎ三島ロータリークラブが出した人頭分担金よりも貰うお金のほうが多い、この現象はロータリークラブの中でも珍しいことです。

それほど、せせらぎ三島ロータリークラブの奉仕活動は2620地区や国際Rでも認められた奉仕事業であり、誇りの持てる事業だからです。

理事の方々には奉仕を会員に理解して頂くように是非説明をお願い致します。

なぜ奉仕をするのか？

仲間を増やして地域を良くする、増強のためです。

4～5年前にせせらぎ三島ロータリークラブは瞬間的に29名まで会員が減りました。

何故第1グループから複数のクラブが無くなったのか、日本で消滅したクラブの要因の一端は増員できなかった、増員のための手を打てなかったからです。

8月8日 クラブ行動推進委員会 米山晴敏

委員会報告

地区財団委員会
ポリオプラス小委員会
原 兄多君

8月2日の財団セミナーの報告です。

今年度も、ロータリーカードの普及促進、古着DEワクチンにご協力をお願いします。

今年度の新規事業として、会社DEワクチンを実施しますので、こちらもご協力ください。

